

令和5年度



まるごとわかる稻敷市の予算と財政状況



令和5年5月

茨城県稻敷市



Q 予算ってなに？

A 稲敷市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の見積もりのことです。

国や地方公共団体（都道府県や市町村）は、新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入が見込めるのか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを実施するのかを計画します。この見積もりのことを「予算」と言います。

稲敷市でも市民の皆様に納めていただいた税金、国や県から交付された補助金や地方交付税等の収入をもとに、さまざまな行政サービスを行っています。予算を見れば、この1年間、どのくらいのお金が入ってくると見込んでいて、どんなことにどれくらいのお金を使う計画であるかがわかります。

Q 予算は誰がどうやって決めるの？

A 市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、議会の審議と議決によって、予算が成立します。

新年度予算の編成作業は、前年の10月頃からはじまります。市長が示した予算編成方針に基づき、各部局の担当課は、各自の事業計画や市民ニーズ等を踏まえ、予算見積書を作成します。

こうして各部局から提出された予算見積書をもとに、市全体での事業の緊急性や優先順位などを検討し、市長が最終的な予算案をまとめ、「当初予算」として、年度が始まる直前の3月定例会（議会）に議案として提出します。

議会に提出された予算案は、議会での審議、議決を経て予算として決定します。

また、年度の途中で、緊急の事態が発生したり、世の中の状況に変化が生じた場合、それに対応するため、当初予算に変更を加えるものが「補正予算」といい、稲敷市では、令和4年度に合計12回の補正予算を組んでいます。

▼当初予算編成の流れ

市長 (10月初旬)	翌年度の予算を編成するための基本的な方針（予算編成方針）を定めます。
担当課 (10~11月頃)	各々の事業計画や市民ニーズ等を踏まえ、翌年度にどんな事業を実施するかを検討し、予算を見積もります。
市長 (1月頃)	各部局から出された予算見積もりについて、市全体での緊急性や優先順位などを検討し、最終的な予算案をまとめます。
議会 (2月~3月)	議会に提出された予算案は、議会での審議・議決を経て、予算として決定します。

Q 一般会計、特別会計、企業会計ってなに？

A 稲敷市には一般会計のほか、8つの特別会計と3つの企業会計があります。

一般会計は、市税などを財源として、基本的な行政サービスを実施する会計です。

特別会計は、事業目的を限定し、特定の収入を特定の支出に充てて事業を実施する会計です。

稲敷市には、国民健康保険・稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会・介護保険・浮島財産区・古渡財産区・基幹水利施設管理事業・後期高齢者医療・介護サービス事業の合計8つの特別会計があります。例えば、国民健康保険特別会計では、保険加入者の保険税の歳入を保険給付等の支出に充てています。

公営企業会計は、上下水道、病院や鉄道等の企業的性格を持った事業を経営するための会計です。稲敷市には、水道事業会計・工業用水事業会計・下水道事業会計の合計3つの企業会計があります。

【令和5年度当初予算】



特別会計（8会計）

107億円
(前年度106億円)

特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計と区別している事業の会計です。

- ・国民健康保険
- ・介護保険
- ・後期高齢者医療
- ほか

一般会計

218億円
(前年度222億円)

教育、福祉の行政サービスや、道路、公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。

公営企業会計（3会計）

46億円
(前年度46億円)

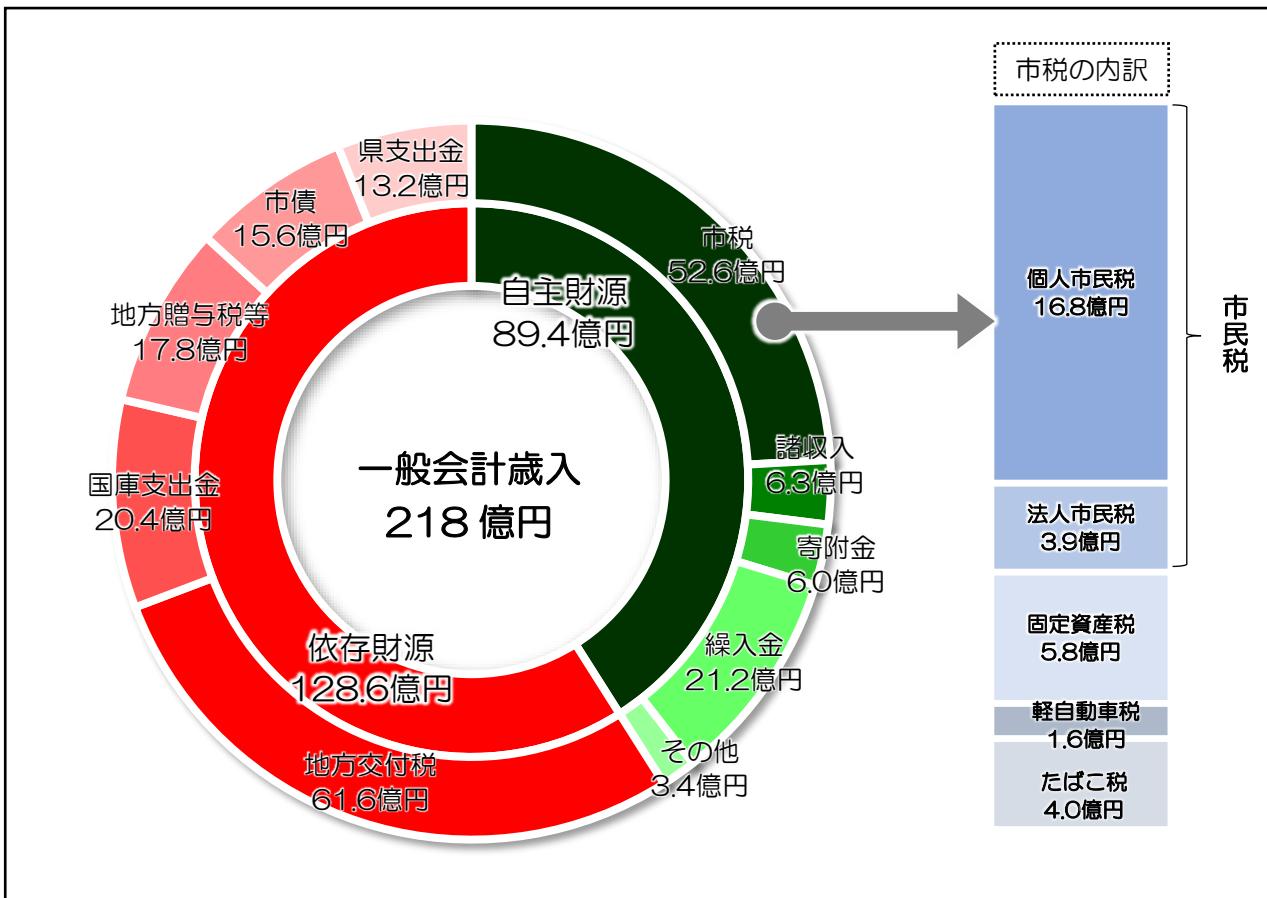
民間企業と同じように、基本的には事業の収益でまかなわれている会計です。

- ・水道事業
- ・工業用水道事業
- ・下水道事業
- ほか

Q 締入と締出の内訳はどうなっているの？

A 地方公共団体では、収入を「締入」といい、支出を「締出」といいます。令和5年度の一般会計の締入と締出を見てみましょう。

▼令和5年度当初予算 締入の内訳



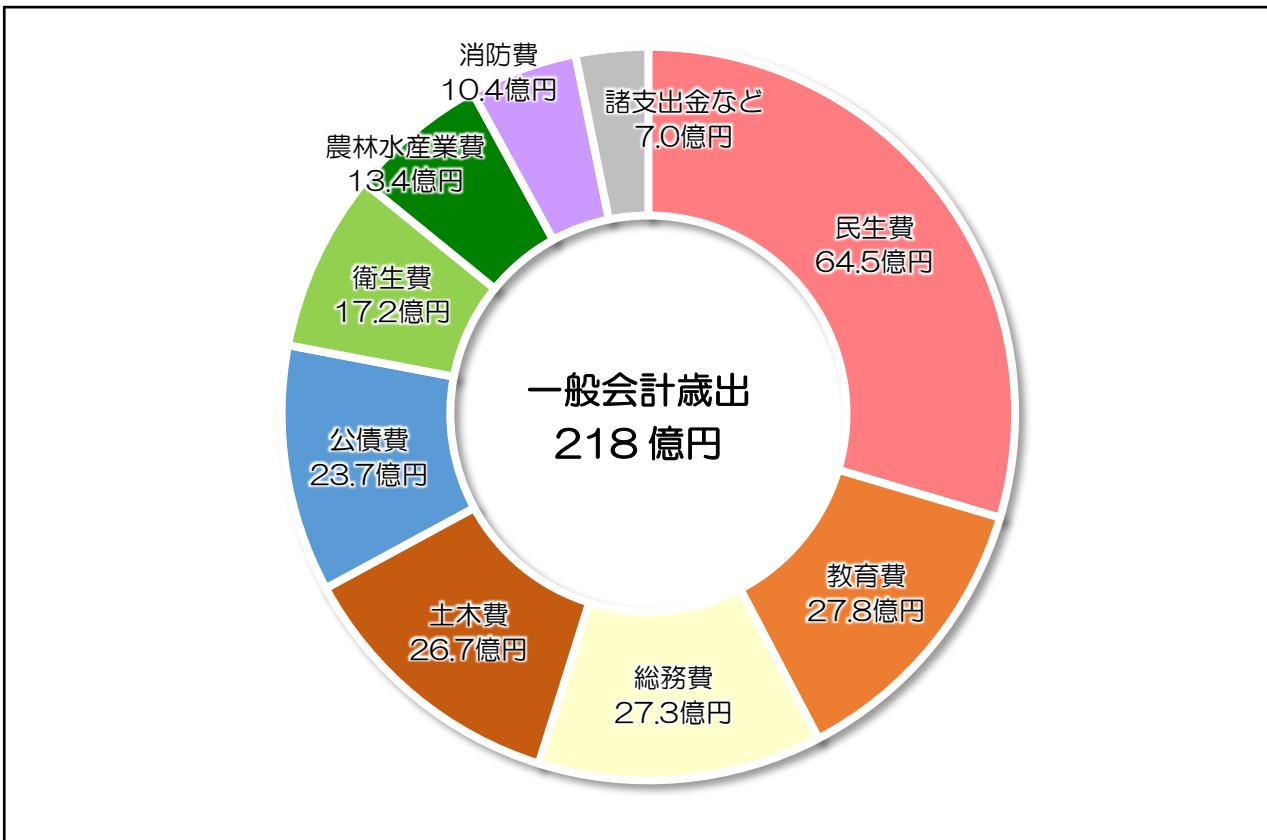
諸収入	他の収入に分類されない収入で、成田国際空港からの交付金など
繰入金	基金を取り崩して得られたお金など
地方交付税	全国の地方公共団体が、一定水準の行政サービスが維持できるよう国から交付されるお金
国庫支出金・県支出金	国・県が必要だと認めた事業に対して、国・県から交付されるお金
市債	公共施設や道路等のインフラを整備するときなどに借り入れるお金



いなのすけの”ワン”ポイントチェック！

市の締入は、市税などの自主的に収入できる「自主財源」と、国や県から交付されるお金や市で借り入れるお金である「依存財源」に分類することができます。本市の財源は約6割を依存財源に頼っている状況で、自主財源を増やす取り組みを強化していく必要があります。

▼令和5年度当初予算 目的別歳出の内訳



民 生 費	障がい者や高齢者の福祉、子育て支援などの経費
教 育 費	学校教育、生涯学習の充実、教育施設の維持管理のための経費
総 務 費	庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、選挙などの経費や政策的な経費
土 木 費	道路、公園、河川などの社会資本の整備などの経費
公 債 費	市の借金（市債）の返済のための経費
衛 生 費	健康増進、疾病・感染症予防、環境保全、ごみ処理やし尿処理などの経費
農 林 水 産 業 費	農林水産業の振興、農業の多面的機能、土地改良施設などのための経費
消 防 費	消防、火災予防などの経費
諸 支 出 金	基金（市の貯金）への積立金や特別会計への繰出金などの経費



いなのすけの“ワン”ポイントチェック！

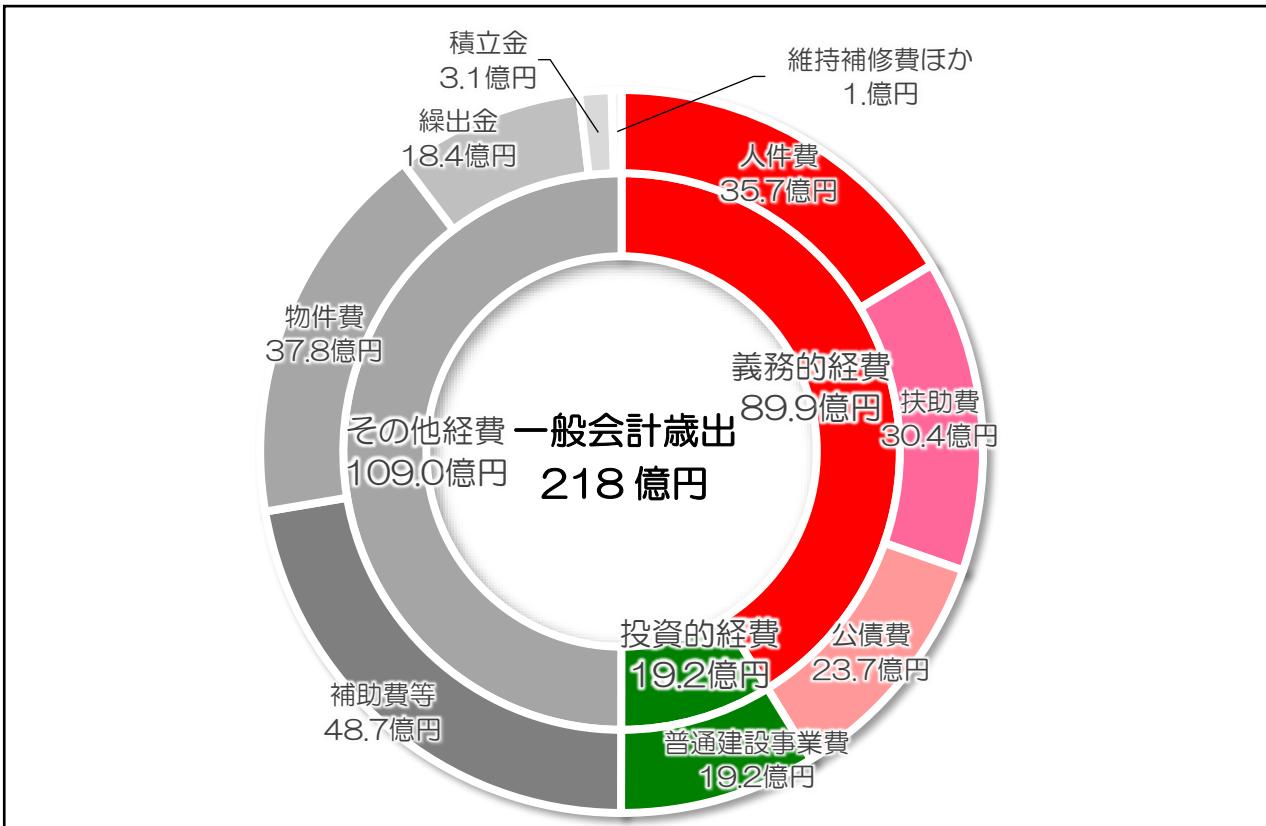
歳出は、分類方法により「目的別歳出」と「性質別歳出」の2つの基準で分類することができます。

【目的別歳出】 福祉や子育て支援、教育、道路整備等の経費の目的による分類

【性質別歳出】 人件費、扶助費、補助金等、経費の性質による分類

教育費はどのくらいかかっているかを知りたければ目的別歳出を、人件費はどれくらいかかっているかを知りたければ性質別歳出を見れば分かります。

▼令和5年度当初予算 性質別歳出の内訳



人 件 費	職員の給料や退職手当などにかかる経費
扶 助 費	生活保護、医療費の助成などにかかる経費
公 債 費	市の借金（市債）の返済のための経費
普 通 建 設 事 業 費	道路、公園、河川、公共施設や学校などを整備するための経費
補 助 費 等	行政上の目的で市が交付する補助金などの経費
物 件 費	光熱費、消耗品費、施設の管理費などの経費
繰 出 金	一般会計から特別会計に支出する経費
積 立 金	基金（市の貯金）への積立金
維 持 補 修 費	道路、公園、河川、公共施設や学校などを修繕するための経費



いなのすけの”ワン”ポイントチェック！

公共施設や道路などの整備の際に市がお金を借りる（起債する）のには理由があります。例えば、学校は完成してから何十年も使いますが、建設する年にまとめて支払いをしてしまうと、その年にいる市民だけが費用を負担することになり、次世代の人や転入してきた人は費用を負担せずに学校をつかうことができて不公平になってしまいます。

そのため、長い間利用される施設や道路などを整備するときには、将来の市民にも費用を公平に負担してもらうため借金をし、長い期間をかけて返していくことにしています。

また、本市は市町村合併していること、過疎地域の指定を受けていることから、有利な起債である合併特例債や過疎事業対策債を活用できることもお金をする理由の一つです。具体的には、借りた金額の70%が、将来、地方交付税として交付されます。

Q 稲敷市の予算を家計に置き換えると？

A 一般会計当初予算を家計に置き換えてみましょう。

イメージしやすいように、令和5年度一般会計当初予算 218 億円を、給与所得者の平均給与である 443.3 万円*（月収約 37 万円）の家計に置き換えてみると、下の表のようになります。

*令和3年分「民間給与実態統計調査」（国税庁）より

▼稻敷市の1か月の家計簿の内訳

収 入	支 出
給与（市税）	89,000 円
手当（寄附金・使用料など）	27,000 円
親からの仕送り*	192,000 円
（地方交付税・地方譲与税）	
貯金取り崩し（繰入金）	36,000 円
銀行からの借り入れ（市債）	26,000 円
	食費（人件費） 61,000 円
	医療費・保育料（扶助費） 52,000 円
	光熱費、衣服費など（物件費） 64,000 円
	車の維持費（維持補修費） 1,000 円
	車や家の購入、増改築費 32,000 円
	（普通建設事業費）
	自治会費、習い事代（補助費等） 83,000 円
	子どもへの仕送り（繰出金） 31,000 円
	借金の返済（公債費） 40,000 円
	預貯金など（積立金、貸付金など） 5,000 円
合 計	370,000 円
	合 計
	370,000 円

*地方交付税については、国税である所得税、法人税、酒税、消費税及び地方法人税等を、国が徴収し、地方公共団体の財政状況に応じて交付するものであるため、親からの仕送りではなく、地方公共団体間の不均衡を是正するための再分配であるとの考え方もあります。



いなのすけの“ワン”ポイントチェック！

○収入について

【現状】
「給与」のほか、「親からの仕送り」に頼っている状況です。

【改善点】
「給与」や「手当」を増やし、親からの仕送りや貯金の取崩しを減らすことが重要です。また、銀行からの借入についても、計画的に行う必要があります。

○支出について

【現状】
「食費」「医療費」や「借金の返済」などの固定費の割合が多く、「車や家の購入」などの自分の裁量で使えるお金が多くありません。

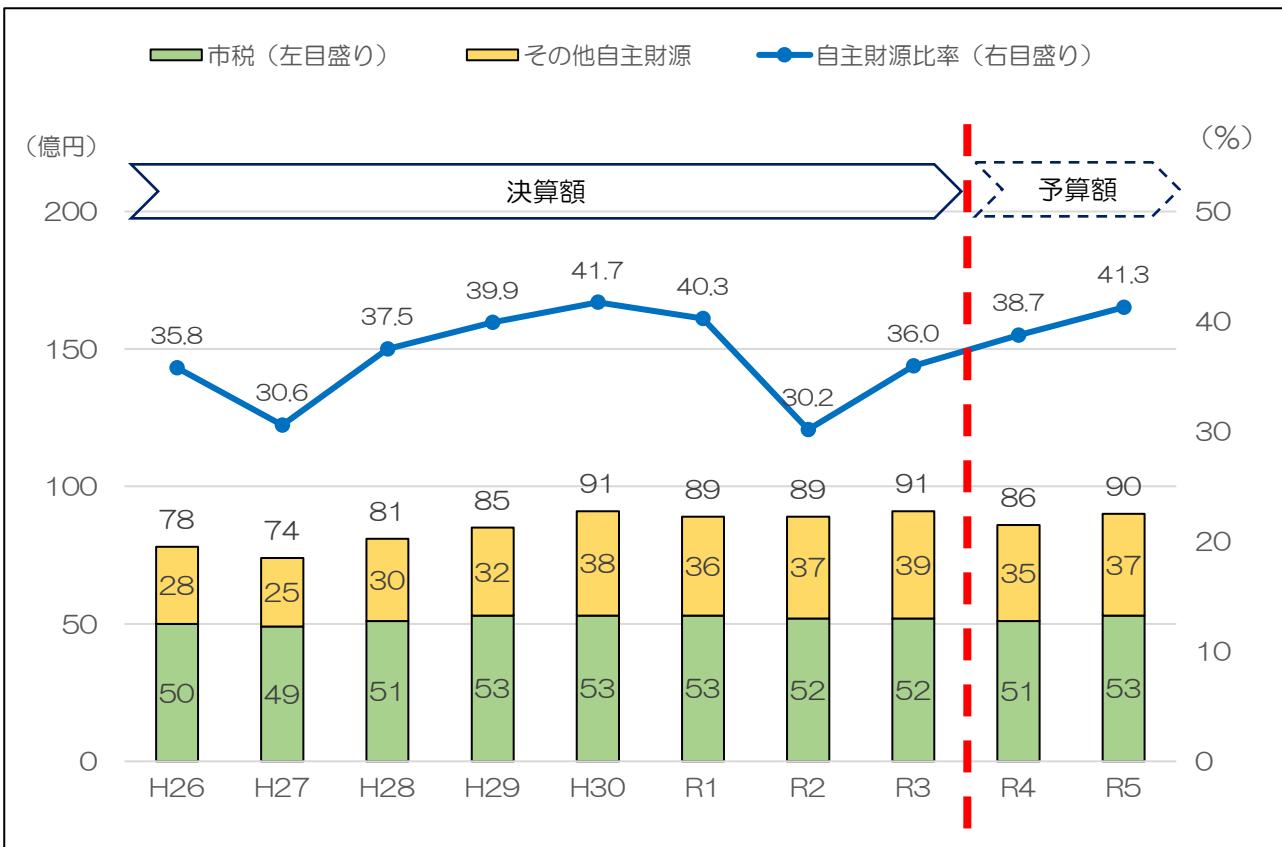
【改善点】
日々の節約を基本に車や家の購入は定期的に行うほか、車や家のサイズも身の丈にあったものにすることで光熱費や維持補修費を抑える必要があります。また、万が一の事態に備えて一定の預貯金もためておく必要があります。

稻敷市の台所事情

Q 稲敷市の歳入の状況は？

A 令和5年度は、企業のコロナ禍からの業績回復による法人市民税の増加等が見込まれているものの、歳入に占める自主財源の割合は4割程度にとどまっています。

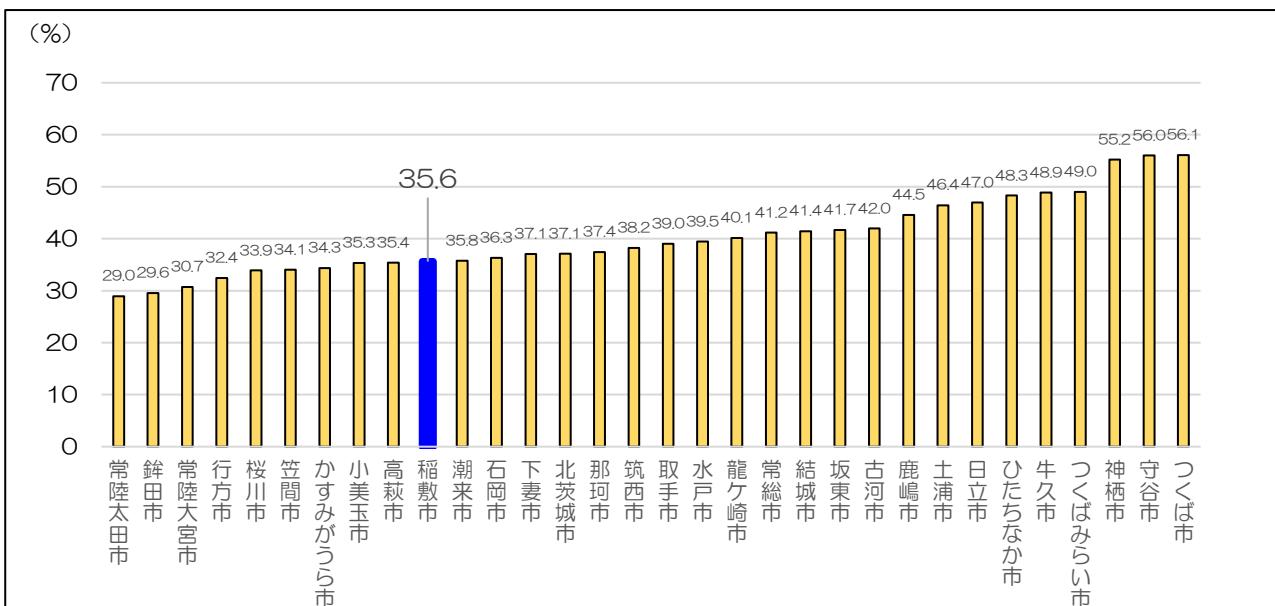
▼自主財源の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算額）



いなのすけの”ワン”ポイントチェック！

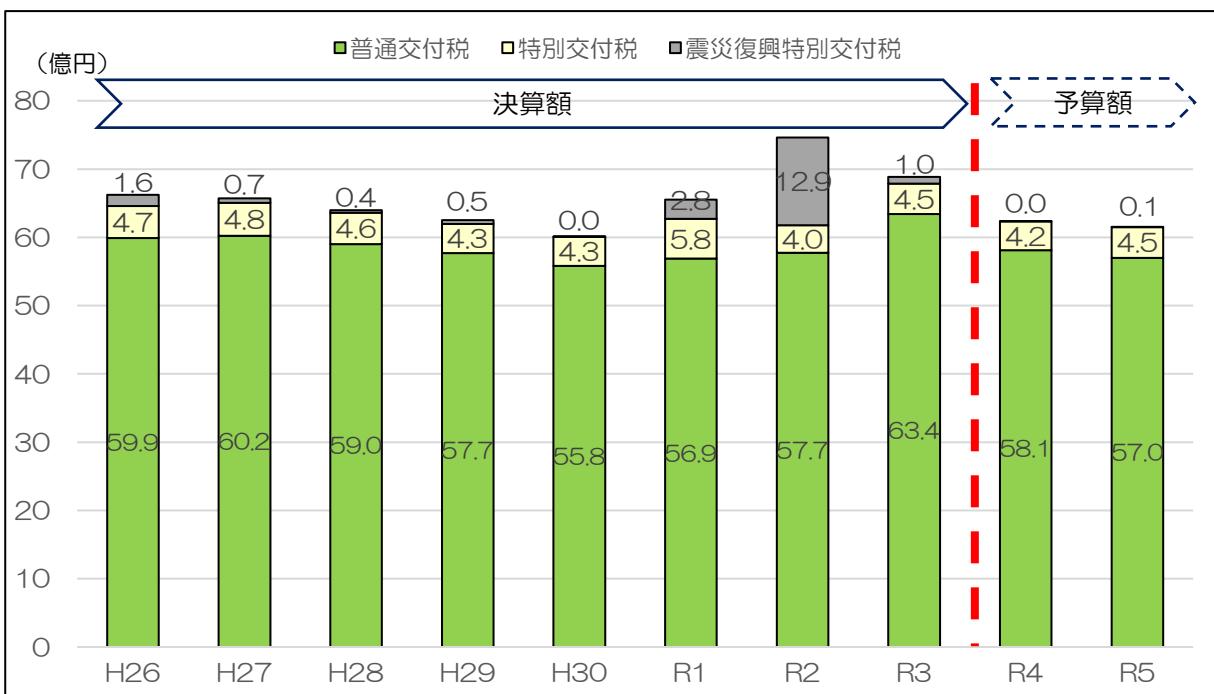
稻敷市の一般会計の歳入における自主財源は、約50億円程度で横ばいの状態が続いています。

▼県内市の自主財源比率（歳入に占める自主財源の割合）比較（令和3年度普通会計※決算額）



※「普通会計」とは、地方公共団体ごとに異なる会計の範囲を一定の基準で区分しなおした会計で、地方公共団体間の財政状況の比較などの際に使われます。

▼地方交付税の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算額）



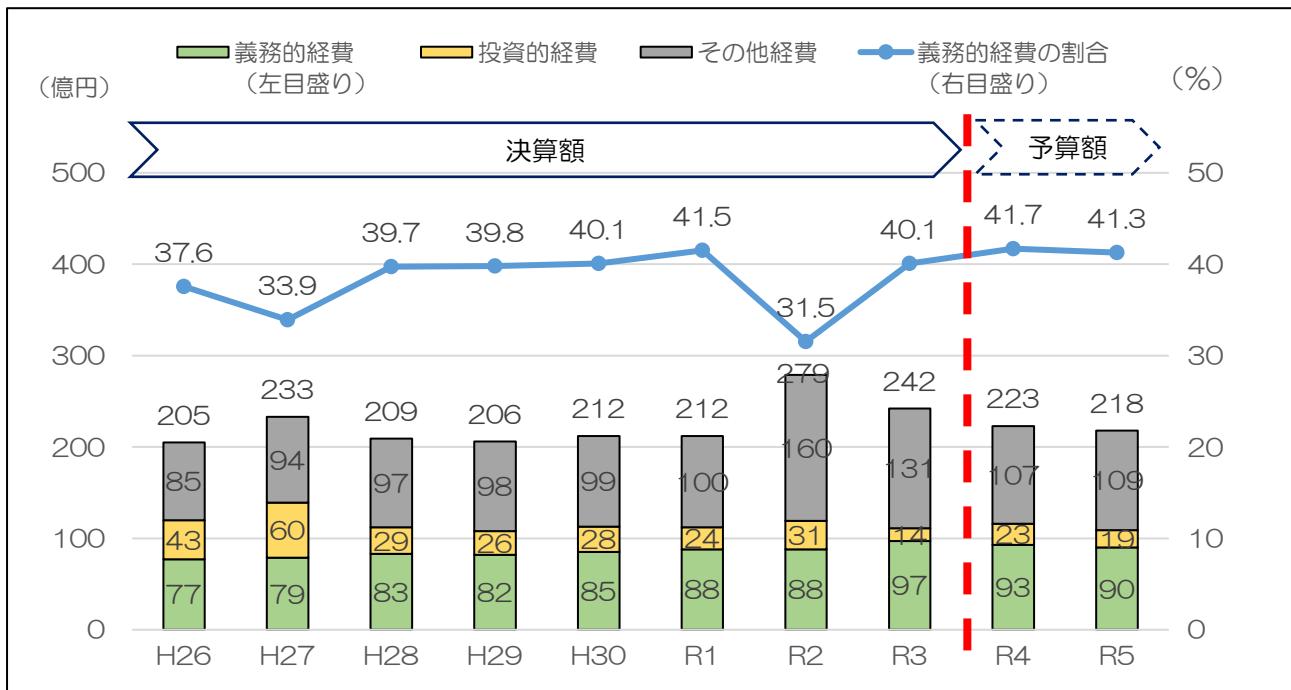
いなのすけの”ワン”ポイントチェック！

稻敷市の自主財源比率は35.6%で、県内の市と比べると比較的低い水準にあります。

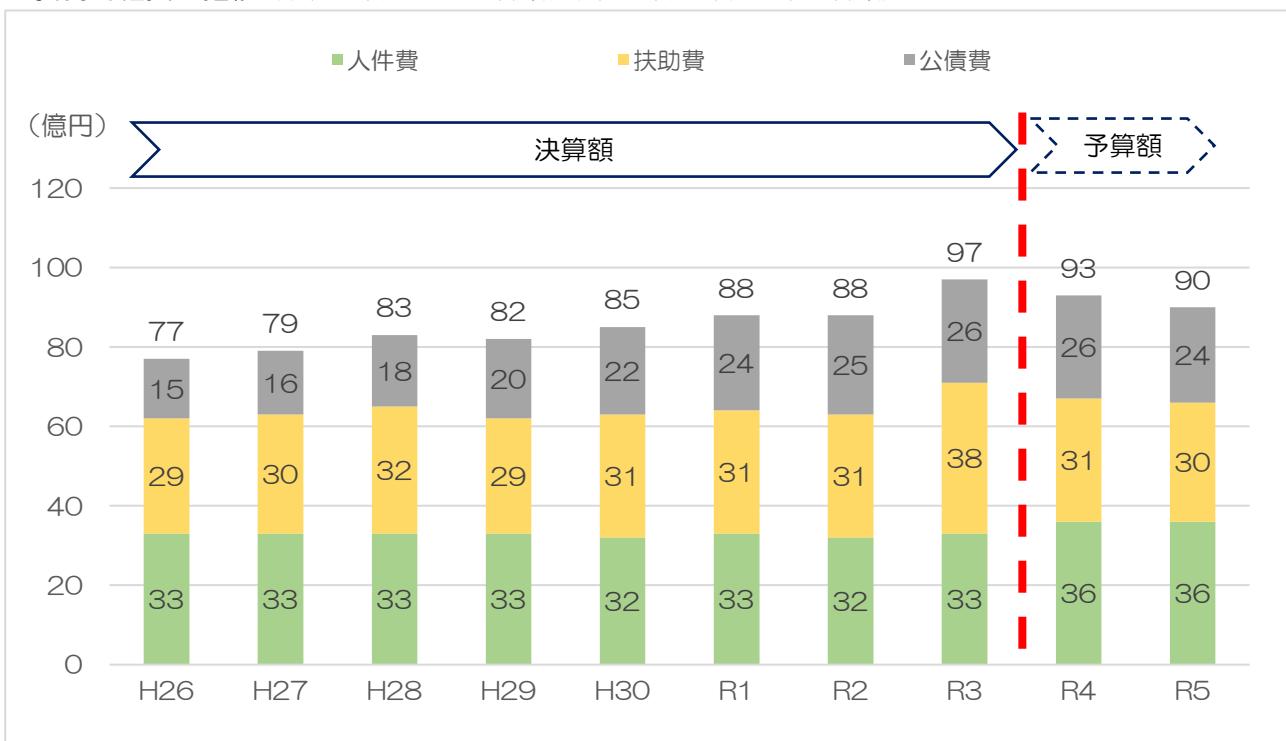
Q 稲敷市の歳出の状況は？

A 岁出のうち、義務的経費（人件費・扶助費・公債費の合計）の割合が緩やかに増加している一方、投資的経費（建物の新規整備や道路の整備等）は減少傾向にあります。

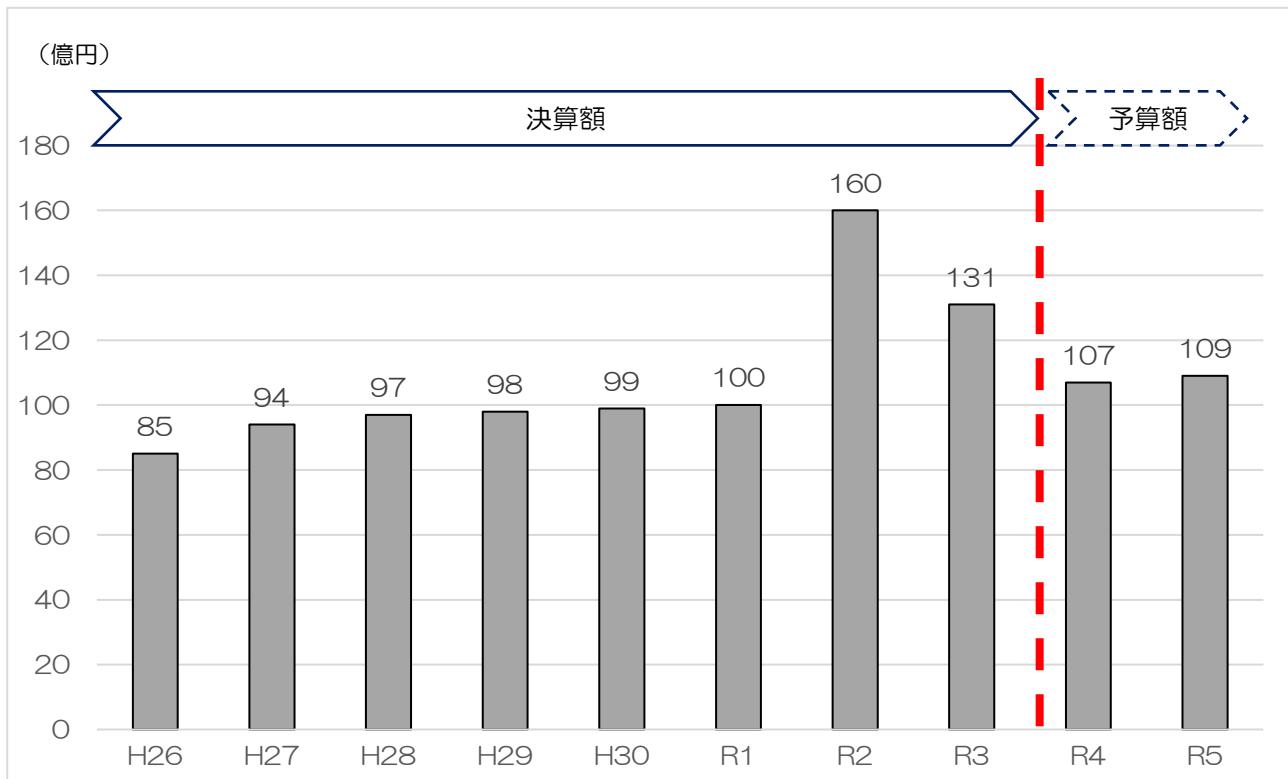
▼歳出（性質別）の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算額）



▼義務的経費の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算額）



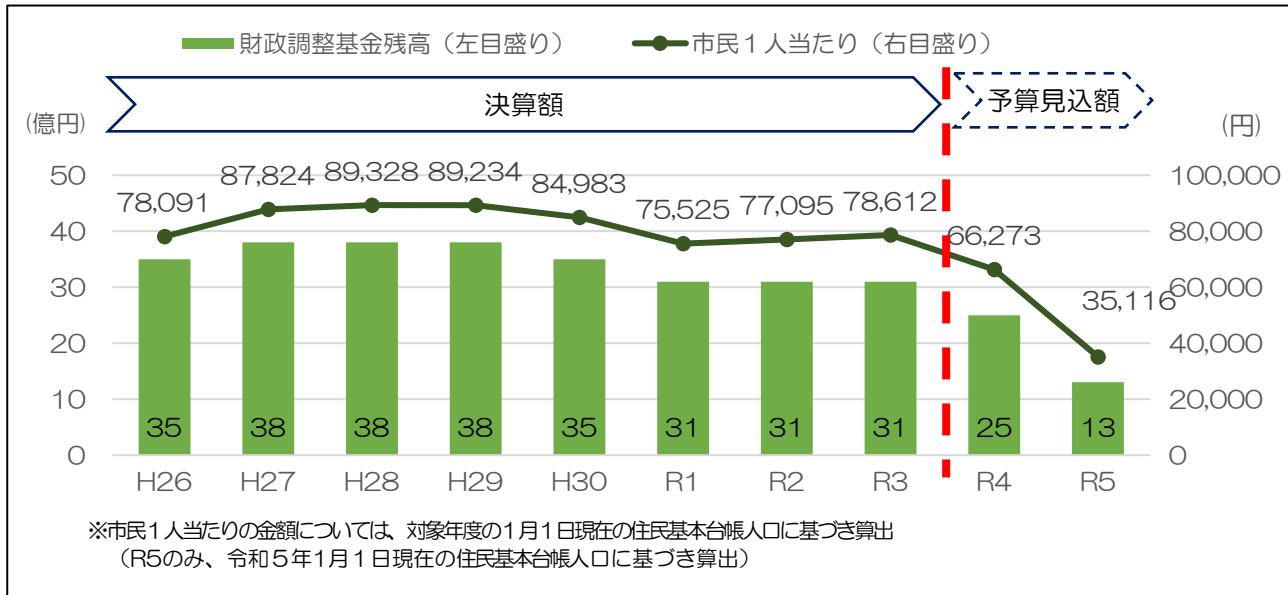
▼その他経費（補助費等、物件費等）の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算額）



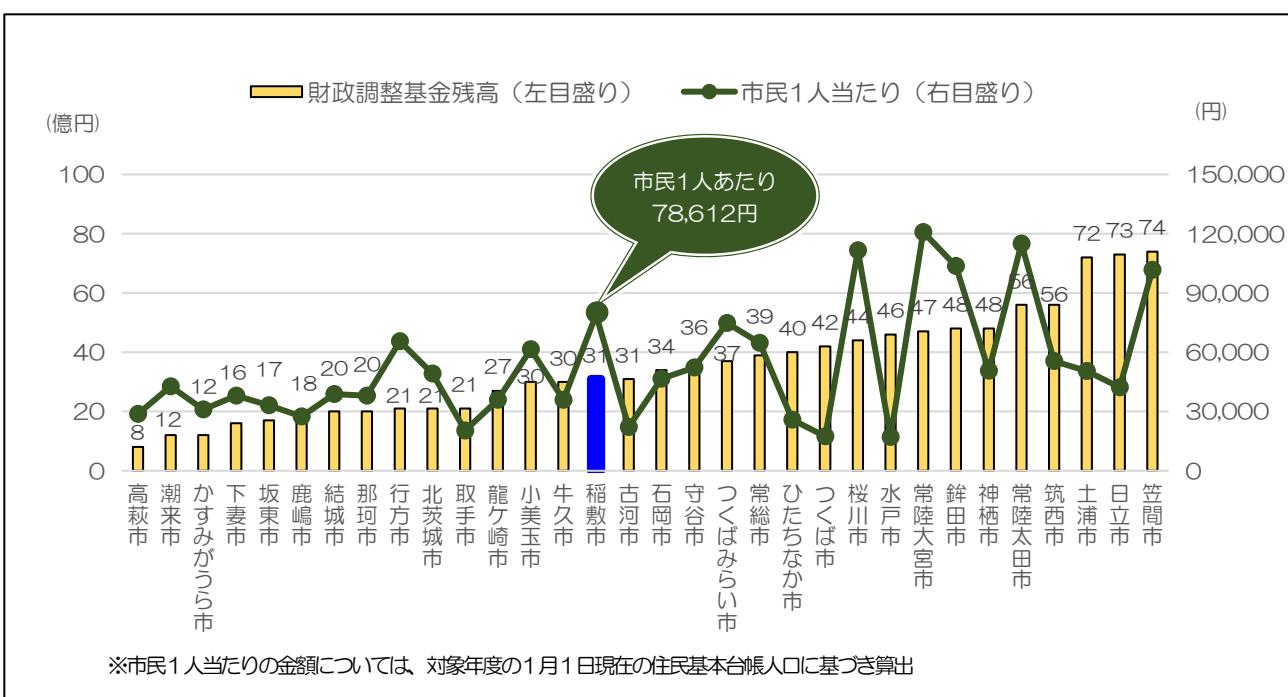
Q 市の貯金はどのくらいあるの？

A 市の貯金のうち、どのような使途にも使える貯金を「財政調整基金」といい、令和5年度末の残高見込みは13億円です。それ以外に、特定の政策目的のために貯めている貯金を「特定目的基金」といい、令和5年度末の残高見込みは69億円です。

▽財政調整基金の年度末残高の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は当初予算見込み額）



▽県内市の財政調整基金残高の比較（令和3年度普通会計決算）



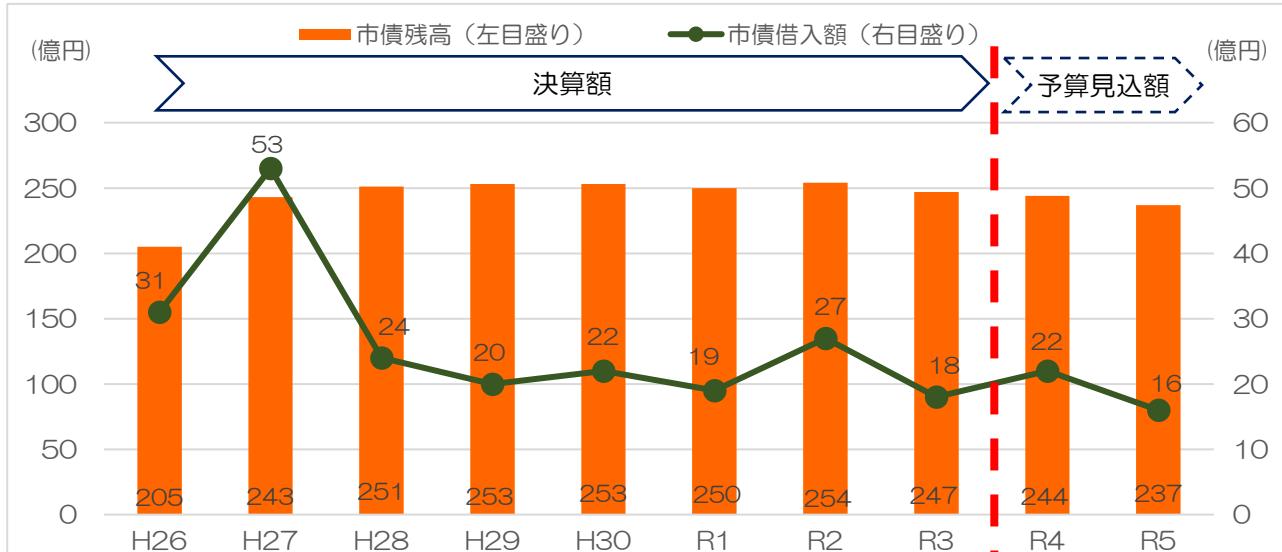
いなのすけの"ワン"ポイントチェック！

市民1人当たりの貯金残高でみると、県内市の中では平均よりやや高い水準にあります。

Q 市の借金はどのくらいあるの？

A 市債のことを市の借金といい、令和5年度末時点の残高見込みは、約 237 億円です。今後も小中学校の統合などを進めていくことで、市債の残高が増えていく可能性がありますが、市債が増えると公債費が増え財政が硬直化することが懸念されます。

▽市債の残高及び借入額の推移（令和3年度以前は決算額、令和4年度以降は見込み額）



▽県内市の市債残高比較表（令和3年度普通会計決算）



いなのすけの”ワン”ポイントチェック！

本市の市民 1 人当たり市債残高は、県内市と比較すると高い水準となっています。これは、本市が、庁舎建設や小学校建設等の投資的事業を行う際の財源として、合併特例債や過疎事業対策債といった交付税措置のある有利な財源を活用してきたという理由が挙げられます。

※合併特例債、過疎事業対策債は、起債額（借入額）の 70% が、後年度に普通交付税として措置されます。

Q 稲敷市のフトコロ事情は安心なの？

A 令和3年度決算に基づいて算出した指標は、健全であると言えます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」では、地方公共団体の財政状況を客観的な指標でチェックする基準が定められており、稻敷市は全ての基準をクリアしているため、財政健全化法上は「健全」であると言うことができます。

稻敷市では、将来世代への責任を果たすため、健全な財政運営の維持を図る取組を実施しており、国が定めた財政健全化に関する基準をすべてクリアしています。

▽財政健全化指標（令和3年度決算）

指標	内容	稻敷市	早期健全化基準※1	財政再生基準※2
実質赤字比率	財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	— (赤字なし)	11.25%	20%
連結実質赤字比率	財政規模に対する全会計の赤字の割合	— (赤字なし)	16.25%	30%
実質公債費比率	財政規模に対する1年間で支払った借金返済額の割合	8.6%	25%	35%
将来負担比率	財政規模に対し、市が将来負担する借金返済額や債務負担額等の割合	— (該当なし)	400%	—
資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	—	20%	—

※1 この基準以上となった場合、自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定することになります。

※2 この基準以上となった場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定することになります。

令和5年度いなしきマルわかり予算
～まるごとわかる稲敷市の予算と財政状況～

【発 行】茨城県 稲敷市

【お問合せ】稲敷市 行政経営部 企画財政課

〒300-0595

茨城県稲敷市大塚 1595 番地

TEL 029-892-2000